



ツアー・オブ・ジャパン大阪ステージ優勝の宮澤

シクリスムエコー No.139 2007年6月号



第11回ツアー・オブ・ジャパン 2



第54回全日本プロ選手権自転車競技トラックレース 5



第76回全日本アマチュア選手権大会トラックレース 8
 2007年JOCジュニアオリンピックカップ 8
 ジュニア指導者育成講習会 9
 MTBジャパンシリーズJ1 10
 JCF強化指定選手 11

第9回 門田杯U-23ロードレース大会 12

第9回 修善寺カップ 12

2007年アジアBMX選手権 13

第9回 TOUR de 熊野 14

競技大会結果 15

アジアカップ/アゼルバイジャンツアー 代表選手団 16

「ツール・ド・とうほく」女子チームの募集/連盟の動き 16



KEIRIN



この広報誌は、「競輪公益資金」の補助を受けました。

<http://keirin.go.jp>

<http://ringring.keirin.go.jp>



第11回ツアー・オブ・ジャパン

1ステージと7ステージをNIPPO 梅丹が制する!



ツアー・オブ・ジャパン東京ステージ優勝の新城

5月20日から27日まで、大阪・奈良・美濃・南信州・富士山・伊豆・東京を転戦した第11回ツアー・オブ・ジャパンは、イタリアのフランチェスコ・マシャレッリ（アクアエサポーネ）が総合優勝を達成した。カザフスタンナショナルチームのバレンティン・イギリスキーが1分57秒遅れの総合2位。田代恭崇（プリヂェストン・アンカー）が日本勢最高の同7位。

日本勢はNIPPO・梅丹の宮澤崇史が大阪ステージを、NIPPO・梅丹の新城幸也が東京ステージを制した。特に新城は初日から最終日まで積極果敢なレースを展開し、海外選手もそのパフォーマンスに目を見張るほどの活躍を見せた。大会4日目の南信州ステージ終了後に総合3位に位置したが、富士山のタイムトライアルで大きく遅れ、総合優勝争いに加わるための課題を残した。（山口 和幸）



総合成績日本最高位の田代（写真の富士山 TT でも日本最高位）



伊豆ステージで果敢に逃げる新城（左）



美濃ステージ最終周の山岳ポイントを先行するアクア



南信州ステージのパレードを歓迎する地元の子供たち



南信州ステージで果敢に逃げる3人(先頭は福島康)



南信州ステージを制したカザフのIGLINSKIY



伊豆の山岳ポイントへ向かうアクアエサポーネ軍団



伊豆ステージ1人で逃げたFROOME



総合優勝のMASCIARELLI(写真の富士山TTで2位に2分の差をつける)



東京ステージで逃げる先頭集団

【競技結果】

第11回ツアー・オブ・ジャパン
(2007/5/20-27 大阪/奈良/美濃/南
信州/富士山/伊豆/東京)

個人総合時間順位



- 1 MASCIARELLI Francesco ASA 22:47:16
- 2 IGLINSKIY Valentin KAZ 22:49:13
- 3 DYACHENKO Alexandr KAZ 22:49:40
- 4 MEDYANNIKOV Andrey KAZ 22:49:41
- 5 DONATI Alessandro ASA 22:49:42
- 6 FROOME Chris KON 22:50:49
- 7 田代 恭崇 BGT 22:50:52
- 8 狩野 智也 SKS 22:51:11
- 9 HONSTEIN Timo TSP 22:51:30
- 10 DYMOVSKIKH Alexandr KAZ 22:51:30

個人総合ポイント順位



- 1 IGLINSKIY Valentin KAZ 61p
- 2 新城 幸也 NIP 51p
- 3 MASCIARELLI Francesco ASA 29p
- 4 DONATI Alessandro ASA 29p
- 5 宮澤 崇史 NIP 27p
- 6 WONG Kam Po HKG 22p

個人総合山岳順位



- 1 DYACHENKO Alexandr KAZ 22p
- 2 MEDYANNIKOV Andrey KAZ 19p
- 3 DONATI Alessandro ASA 18p
- 4 MASCIARELLI Francesco ASA 15p
- 5 福島 康司 NIP 12p
- 6 田代 恭崇 BGT 12p

団体総合時間順位



- 1 KAZAKHSTAN 68:29:06
- 2 ACQUA E SAPONE 68:33:48
- 3 NIPPO・梅丹・エキップ アサダ 68:46:44
- 4 愛三工業 68:55:05
- 5 スキル・シモノ 68:56:15
- 6 KONICA MINOLTA 68:59:43

第1ステージ 大阪 (140.8km)

- 1 宮澤 崇史 NIP 2:59:27
- 2 新城 幸也 NIP 2:59:27
- 3 DEMPSTER Zakkari SAI 2:59:27
- 4 三船 雅彦 MTR 2:59:27
- 5 飯島 誠 BGT 2:59:27
- 6 WONG Kam Po HKG 2:59:27

第2ステージ 奈良 (146.2km)

- 1 IGLINSKIY Valentin KAZ 3:44:12
- 2 PASSERON Aurelien ASA 3:44:12
- 3 鈴木 真理 MYT 3:44:12
- 4 DONATI Alessandro ASA 3:44:12
- 5 DI PAOLO Francesco ASA 3:44:12
- 6 WONG Kam Po HKG 3:44:17

第3ステージ 美濃 (164.7km)

- 1 MASCIARELLI Francesco ASA 4:02:59
- 2 新城 幸也 NIP 4:02:59
- 3 DONATI Alessandro ASA 4:02:59
- 4 飯野 嘉則 PSR 4:02:59
- 5 PASSERON Aurelien ASA 4:02:59
- 6 IGLINSKIY Valentin KAZ 4:03:10

第4ステージ 南信州 (155.3km)

- 1 IGLINSKIY Valentin KAZ 4:17:09
- 2 WONG Kam Po HKG 4:17:09
- 3 MASCIARELLI Francesco ASA 4:17:09
- 4 鈴木 真理 MYT 4:17:09
- 5 福島 晋一 NIP 4:17:09
- 6 新城 幸也 NIP 4:17:09

第5ステージ 富士山 (TT 11.4km)

- 1 MASCIARELLI Francesco ASA 41:38.3
- 2 DYACHENKO Alexandr KAZ 43:49.5
- 3 MEDYANNIKOV Andrey KAZ 43:50.2
- 4 IGLINSKIY Valentin KAZ 44:03.0
- 5 DONATI Alessandro ASA 44:18.6
- 6 FROOME Chris KON 44:25.9

第6ステージ 伊豆 (128.5km)

- 1 FROOME Chris KON 3:52:26
- 2 IGLINSKIY Valentin KAZ 3:53:07
- 3 西谷 泰治 AIS 3:53:07
- 4 宮澤 崇史 NIP 3:53:07
- 5 DONATI Alessandro ASA 3:53:07
- 6 DYACHENKO Alexandr KAZ 3:53:07

第7ステージ 東京 (148.9km)

- 1 新城 幸也 NIP 3:08:24
- 2 OLMAN Miles SAI 3:08:24
- 3 橋川 健 MTR 3:08:24
- 4 FINNING Sean SAI 3:08:27
- 5 増田 成幸 MYT 3:08:27
- 6 飯島 誠 BGT 3:08:29

末永くお付き合いいただくために。



シマノ製品をご愛用いただきまして

ありがとうございます。

シマノではユーザーの皆様へ、当社製品と

末永くお付き合いいただけるよう、

各種補修用パーツをご用意しております。

- 製品についている取扱い説明書をご使用前に必ずお読みください。
- 機能保証のために分解できないパーツもあります。
- お近くの自転車店でご相談下さい。別途送料がかかる場合があります。
- 在庫状況により、品切れの場合もあります。予めご了承下さい。

SHIMANO

www.shimano.com

XBC001-A

第54回全日本プロ選手権自転車競技大会トラックレース

新設のいわき平競輪場で大会新記録が続出!



1kmTTで1:03.156の大会新記録を出した大森

5月13日(日)、第54回全日本プロ選手権自転車競技大会のトラック競技が、装いも新たになった福島県のいわき平競輪場で開催された。

新設のバンクのおかげか、スプリント予選、1kmTT、個人追抜、チームスプリント、団体追抜等のタイム競技全種目において大会新記録が続出した。

また、エキシビションで女子ケイリンも行われ、観衆から大きな声援を浴びた。



4km個人追抜で大会新記録を出した内田

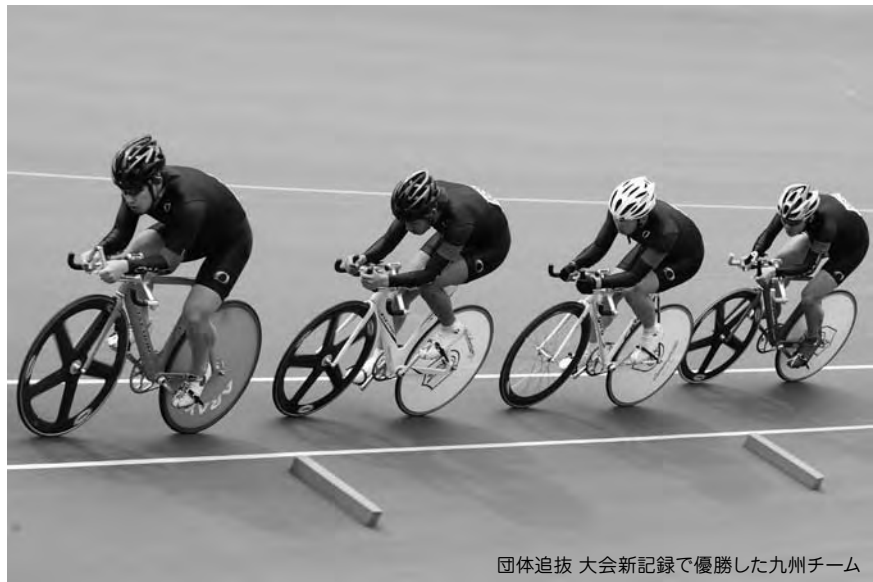


チームスプリントで大会新記録を出した地元北日本チーム

ケイリン決勝「あと1周」の4コーナー。ヘルメットキャップ1が優勝の武田



ポイントレース優勝の岡村(左)



団体追抜 大会新記録で優勝した九州チーム



スプリント優勝の渡邊(左)



【競技結果】

第54回全日本7⁰選手権自転車競技大会
トラックス(2007/5/13 福島・いわき)

1kmタイムトライアル

- 1 大森 慶一 北海道 北日本地区 1:03.156
- 2 中川誠一郎 熊本 九州地区 1:03.333
- 3 松田 優一 茨城 関東地区 1:03.989
- 4 三宅 達也 岡山 中国地区 1:04.410

スプリント

- 1 渡邊 一成 福島 北日本地区
- 2 北津留 翼 福岡 九州地区
- 3 金子 貴志 愛知 中部地区
- 4 石橋慎太郎 静岡 南関東地区

ケイリン

- 1 武田 豊樹 茨城 関東地区
- 2 手島 慶介 群馬 関東地区
- 3 小嶋 敬二 石川 中部地区
- 4 岡部 芳幸 福島 北日本地区

4km 個人追抜競走

- 1 内田 慶 栃木 関東地区 4:33.976
- 2 倉野隆太郎 愛知 中部地区 4:40.200
- 3 佐藤 悦夫 福島 北日本地区 4:48.787
- 4 鳥生 知八 愛媛 四国地区 4:49.657

ポイントレース

- 1 岡村 潤 静岡 南関東地区 22p
- 2 佐藤 朋也 秋田 北日本地区 13p
- 3 田村 武士 新潟 関東地区 10p
- 4 佐藤 友和 岩手 北日本地区 10p

チームスプリント

- 1 北日本地区 伏見・佐藤・佐々木 1:14.763
- 2 四国地区 濱田・渡部・岡本 1:15.256
- 3 関東地区 坂本・神山・松岡 1:16.025
- 4 南関東地区 中村・伊勢崎・武井 1:16.303

4km 団体追抜競走

- 1 九州地区 終元・梶山・白水・田中 4:29.313
- 2 近畿地区 窓場・久米・岩崎・山岸 4:32.676
- 3 南関東地区 松江・村本・海野・山崎 4:36.364
- 4 中国地区 近藤・郡・岡本・大屋 4:36.727



エキシビジョンの女子ケイリン。ペーサーは阿部良二

日本航空

空で逢いましょう。



Dream Skyward.

ご予約・お問い合わせ

www.jal.co.jp

国内線 ☎ 0120-25-5971
(営業時間 6:30~22:00/年中無休)

国際線 ☎ 0120-25-5931
(営業時間 8:00~21:00/年中無休)

第76回全日本アマチュア自転車競技選手権大会トラックレース 2007年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会



「日本最速のアマチュアがここで決まる」のキャッチフレーズのとおり、今年で76回を数える、アマチュア選手のトラックレースの最高峰として歴史に刻まれ続けてきた大会と、今年15回目を数えるJOCジュニアオリンピックカップが5月26日と27日の二日間にわたって、新潟県弥彦村、弥彦競輪場（周長400m）において開催された。大会会場となった弥彦競輪場は、2年後の「トキめき新潟国体」トラックレースの大会会場でもある。

全日本アマチュア選手権には男子116名、女子24名がエントリー、JOCカップには男子78名、女子95名がエントリーし、計235名が全国各地よりこの新潟の地に集結した。

全アマ選手権では各種目（男子8、女子4種目）優勝者に栄えあるチャンピオンジャージが与えられ、JOCジュニアオリンピックカップでは、最優秀選手男・女各1名にカップが贈られた。



女子のJOC最優秀選手 柁原(中央)



男子のJOC最優秀選手 深谷(中央)

【競技結果】

第76回全日本アマチュア自転車競技選手権大会トラックレース

(2007/5/26-27 新潟・弥彦競輪場)

男子1kmタイムトライアル

1	湯浅 大輔	千葉 法政大学	1:07.351
2	佐藤 博紀	岩手 日本大学	1:08.079
3	櫻井 正孝	宮城 東北学院大	1:08.352
4	柁原 翔太	神奈川	1:09.032
5	矢野 賢児	高知 中四国競技会	1:09.107
6	城 幸弘	山梨 日本大学	1:09.304

男子スプリント

1	山崎 功也	秋田
2	中村 健志	熊本 日本大学
3	岡本 光由	熊本 早稲田大学
4	石口 慶多	兵庫 立命館大学
5	佐藤 博紀	岩手 日本大学
6	財前 匠	大分

男子ケイリン

1	東矢 昇太	熊本 中央大学
2	西村 光太	三重 早稲田大学
3	岡本 光由	熊本 早稲田大学
4	大木 卓也	茨城 中野サンプラザ
5	仲村 天晴	秋田 明治大学
6	高橋 韻旨	岐阜 法政大学

男子4km個人追抜競走

1	小豆畑都也	福島 日本大学	4:52:541
2	川西 貴之	岐阜 日本大学	4:54.188
3	角 令央奈	兵庫 鹿屋体育大	4:58.633
4	太田 貴明	京都 京都産業大	4:58.956
5	根本 哲吏	秋田 明治大学	4:58.553
6	篠原 力也	香川 鹿屋体育大	5:05.365

男子スクラッチ(10km)

1	湯浅 徹	千葉 明治大学
2	安福 洋徳	奈良 早稲田大学
3	宮原 哲弥	福岡 早稲田大学
4	穂苅 大地	新潟 法政大学
5	明珍多久雄	大分 別府商業高校・教
6	巴 直也	神奈川 中央大学

男子ホィントレース(40km)

1	守澤 太志	秋田 明治大学	50p
2	伊藤 雅和	鹿児島 鹿屋体育大学	48p
3	圓谷 崇	新潟	34p
4	森田 大介	和歌山 日本大学	34p

5	角 令央奈	兵庫 鹿屋体育大学	33p
6	松村 光浩	和歌山 マリックス	32p

チームスプリント

1	宮 城 阿部・三浦・櫻井	1:18.666
2	三 重 西村・小川・若松	1:19.825
3	高体連 深谷・雨谷・長島	1:19.338
4	宮 崎 黒木・下沖・市村	1:21.799
5	学 連 高見・奥田・角	1:21.089
6	山 梨 飯塚・村松・伊藤	1:21.428

4km団体追抜競走

1	学連 小豆畑・川西・辻中・我妻	4:32.663
2	岐阜 井関・横関・岸本・高橋	4:34.457
3	新潟 圓谷・池浦・武田・穂苅	4:39.464
4	神奈川 柁原・巴・柴田・市山	4:40.056
5	京都 太田・岩崎・足立・海老瀬	4:42.314
6	高体連 相笠・利根・柿澤・加藤	4:42.598

女子500mタイムトライアル

1	岡 希美	群馬 法政大学	37.830
2	沼部早紀子	栃木 順天堂大学	37.858
3	佃 咲江	北海道 北海商科大	38.511
4	栗原 瞳	埼玉 順天堂大学	38.660
5	和地 恵美	茨城 たかだフルド	39.468
6	福島 麻実	熊本 順天堂大学	40.574

女子スプリント

1	佃 咲江	北海道 北海商科大学
2	沼部早紀子	栃木 順天堂大学
3	岡 希美	群馬 法政大学
4	栗原 瞳	埼玉 順天堂大学
5	福島 麻実	熊本 順天堂大学
6	河端あゆみ	鳥取 鳥取短期大学

女子3km個人追抜競走

1	和田見里美	鳥取 中京大学	4:01.976
2	石井 寛子	埼玉 明治大学	4:17.877
3	大塚 沙織	大阪 パナソニック	4:14.558
4	井上 玲美	東京 法政大学	4:17.909
5	川又 千裕	鹿児島 鹿屋体育大	4:13.954
6	小淵 千恵	群馬 順天堂大学	4:22.832

女子ホィントレース(16km)

1	石井 寛子	埼玉 明治大学	25p
2	和田見里美	鳥取 中京大学	19p
3	宮崎 杏菜	大分 鹿屋体育大学	12p
4	西 加南子	千葉 ミタカ・ネオ・ホルズ・ミ	10p
5	小淵 千恵	群馬 順天堂大学	7p
6	日暮 千早	鹿児島 鹿屋体育大学	6p

2007年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会

(2007/5/26-27 新潟・弥彦競輪場)

男子1kmタイムトライアル

1	深谷 知広	愛知 桜丘高校	1:08.411
2	山下 一輝	山口 誠英高校	1:09.000
3	柿沢 大貴	長野 岡谷工業高	1:09.466
4	長島 大介	栃木 作新学院	1:09.972
5	近藤 龍徳	岐阜 岐阜第一高	1:10.294
6	利根 正明	大分 別府商業高	1:10.301

男子スクラッチ(8km)

1	若松 孝之	三重 朝明高校	10:41.090
2	小巻 和仁	埼玉 川越工業高校	
3	森 啓	岐阜 岐阜第一高校	
4	山地 大介	香川 順天堂大学	
5	山崎真之介	栃木 日本大学	
6	磯田 旭	栃木 作新学院高校	

男子スプリント

1	深谷 知広	愛知 桜丘高校
2	山下 一輝	山口 誠英高校
3	雨谷 一樹	栃木 作新学院高校
4	伊藤 大樹	山梨 甲府工業高校
5	丸山 昌茂	新潟 吉田高校
6	佐々木 海	宮城 仙台商業高校

男子3km個人追抜競走

1	相笠 翔太	福島 白河実業高	3:42.844
2	高田 義明	埼玉 フリッツ・ストン	3:46.814
3	窪木 一茂	福島 学谷石川高	3:46.651
4	柿沢 大貴	長野 岡谷工業高	3:46.911
5	坂本 健介	青森 八戸工業高	3:46.955
6	佐藤 裕輝	福島 学谷石川高	3:48.629

男子ホィントレース(24km)

1	加藤 雄介	宮城 東北高校	17p
2	木守 望	和歌山 京都産業大学	15p
3	竹村 勇祐	秋田 大曲農業高校	13p
4	山國 渉	熊本 千原台高校	10p
5	望月 慶	埼玉 川越工業高校	10p
6	西田 大志	福岡 祐誠高校	8p

女子500mタイムトライアル

1	松本 世良	鳥取 倉吉東高校	38.688
2	柁原 彩	熊本 千原台高校	39.484
3	石川菜々子	香川 石川建築	39.625
4	田中 まい	千葉 千葉経大付高	39.632
5	近藤 美子	愛知 愛工大名電高	40.219
6	佐藤 千夏	秋田 六郷高校	40.942

女子スプリント

1	石川菜々子	香川 石川建築
2	佐藤 千夏	秋田 六郷高校
3	近藤 美子	愛知 愛工大名電高校
4	針谷千紗子	栃木 作新学院高校
5	池部 真知	大分 別府商業高校
6	田中 まい	千葉 千葉経大付高校

2km個人追抜競走

1	柁原 彩	熊本 千原台高校	2:45.495
2	針谷千紗子	栃木 作新学院高	2:52.762
3	松橋 未来	青森 青森商業高	2:55.350
4	明珍 裕子	鹿児島 鹿児島実業	2:57.338
5	石井 愛	京都 花園高校	2:59.848
6	星川恵利奈	香川 笠田高校	3:01.954

最優秀選手

男子：深谷 知広（愛知・桜丘高校）
女子：柁原 彩（熊本・千原台高校）

ジュニア指導者育成講習会

全アマ・JOCの開催地においてF.マニエ氏のジュニア指導者向けの講習会が開催された。

優秀なエリートを排出させるためには、ジュニアの質を高めることが重要であり、指導者育成が急務であるとのマニエ氏からの進言をもとに行われた。

紹介DVDのあと、現状報告・戦略・スケジュール・潜在的効果と項目別に説明され、日本のジュニア選手をみても大きく世界とはひけを取らないなど力強い言葉を頂いた。参加者からも活発な質問が出て、現在高校生が使用して



いる器材についても話題がおよんだ。JOCに参加する監督・選手・審判団からの参加は、第1回目としては成功であったと感じる。次回は地域別に開催を予定している。（折本 裕樹）

MTB ジャパンシリーズ J1 箱館山・泉ヶ岳・富士見パノラマ

女子クロスカントリーでは片山が連勝!

八幡浜のクロスカントリーで始まったJCF公式大会も5月には滋賀県箱館山でクロスカントリー第2戦とダウンヒルの初戦が開幕。

男子ダウンヒルでは昨年同様好調の井手川直樹(G-Cross HONDA Idegawa)と、女子では末政実緒(FUNFANCY)が優勝。

クロスカントリーは、標高が高く霧と雨で低温となった会場で行われたが、女子では片山梨絵(TREK)、そして辻浦圭一(ブリヂストン・アンカー)がそれぞれ2連勝を飾った。

会場を宮城県仙台市に移しての第3戦。前日には、市民向け山岳マラソンなどのイベントで賑やかな大会。少々不安定な天候で肌寒いながら、おおむね良好なコンディションで行われた。

女子は今期より行われている男子エキスパートとの同時出走であるが、男子に交じっていても安定した走行で優勝したのは片山。2位には中込由香里(SY-Nak SPECIALIZED)、3位に田近郁美(GODHILL)と最終回まで接戦で入ってきたのが印象深い。

男子は6kmを6周回で行われた。全日本チャンピオンの竹谷賢二(SPECIALIZED)と連勝中の辻浦圭一(ブリヂストン・アンカー)がランデブーで周回を重ねて最終回までもつれる。昨年までだと竹谷が安定していたが今回の辻浦は粘りがありシリーズ3連勝を勝ち取った。また、若手では、4位の竹之内悠(TREK)、5位の千田尚孝(KHS重力技研)と上位に食い込んできたのが頼もしい。

アジア選手権代表選考の最終戦である富士見大会では、男子ダウンヒルでは安達、女子ダウンヒルでは渡辺が、男子クロスカントリーでは白石、女子クロスカントリーでは片山が優勝した。

(高橋 博)

【競技結果】

MTB ジャパンシリーズ J1 箱館山 DHI#1・XCO#2 (2007/5/4-6 滋賀・高島)

DHI 男子11ト (2.0km)

1 井手川直樹 埼玉 G-CROSS 3:22.443

2 安達 靖 愛知 Ikuzawa 3:25.770
3 向原 健司 大阪 Team KHS 3:25.791
4 内嶋 亮 東京 G-cross 3:26.403
5 丸山 弘起 長野 TECH IN 3:30.520
6 青木 卓也 東京 GIANT 3:30.634
7 櫻井 孝太 愛知 キャンテール 3:31.317
8 柴田 幸治 神奈川 A&F Santa 3:31.929
9 竹本 将史 東京 AKI FACT. 3:34.240
10 門脇 祥 新潟 Seo Cycle 3:34.597

DHI 女子11ト (2.0km)

1 末政 実緒 兵庫 Funfancy 3:58.751
2 中川ヒロカ 大阪 Commencal 4:10.960
3 渡辺 キャリ 長野 Cannondale 4:13.359
4 飯塚 朋子 大阪 ATOMIC 4:16.439
5 佐藤 百江 東京 WORKS-1 4:21.399
6 大西 雅美 兵庫 Team YRS 4:28.574
7 河内喜久江 神奈川 B.C.porter 4:31.876
8 富田 敬子 奈良 mtb garage 4:33.576
9 清水 友香 栃木 B.C.porter 4:35.201
10 服部 良子 神奈川 4:38.777

XCO 男子11ト (33.0km)

1 辻浦 圭一 長野 Bridgestone 2:08.39.63
2 竹谷 賢二 千葉 Specialized 2:08:52.61
3 野口 忍 京都 TREK 2:10:46.29
4 小野寺 健 京都 SUBARU 2:11:37.62
5 松本 駿 長野 TREK 2:12:39.66
6 小笠原崇裕 長野 OGA 2:12:56.92
7 竹之内 悠 京都 TREK 2:14:35.86
8 山本 和弘 東京 キャンテール 2:15:10.40
9 千田 尚孝 愛知 KHS 2:16:59.50
10 鈴木 雷太 長野 Bridgestone 2:19:26.08

XCO 女子11ト (27.5km)

1 片山 梨絵 神奈川 TREK 2:09:27.49
2 真下 正美 神奈川 Global 2:13:58.52
3 矢沢みつみ 山梨 SY-Nak 2:17:20.51
4 中込由香里 長野 SY-Nak 2:18:42.75
5 田近 郁美 岐阜 God Hill 2:19:55.42
6 豊岡 英子 大阪 2:25:32.01
7 深井 薫 大阪 BMC 2:26:59.44
8 田崎 綾 千葉 2:32:17.15
9 酒井 真清 大阪 Testach -1lap
10 光田 真基 三重 KHS Japan -1lap

MTB ジャパンシリーズ J1 泉ヶ岳 XCO#3 (2007/5/26-27 宮城・仙台)

XCO 男子11ト (36.0km)

1 辻浦 圭一 長野 ブリヂストン 1:55:10.83
2 竹谷 賢二 千葉 Specialized 1:55:29.00
3 白石 真悟 大阪 シュバルツキック 1:57:38.43
4 竹之内 悠 京都 TREK 1:57:51.06
5 千田 尚孝 愛知 1:58:18.09
6 山本 和弘 東京 キャンテール 2:01:45.84
7 松本 駿 長野 TREK 2:03:30.04
8 野口 忍 京都 TREK 2:04:01.89
9 江下健太郎 長野 MX/Salsa 2:04:26.33
10 小笠原崇裕 長野 OGA 2:04:49.06

XCO 女子11ト (24.0km)

1 片山 梨絵 神奈川 TREK 1:36:01.30

2 中込由香里 長野 SY-Nak 1:36:16.11
3 田近 郁美 岐阜 God Hill 1:39:00.08
4 矢沢みつみ 山梨 SY-Nak 1:40:11.34
5 深井 薫 大阪 BMC 1:41:11.62
6 田崎 綾 千葉 1:47:12.88
7 山本 佳苗 岡山 BMC 1:47:58.13
8 佐々木優子 茨城 キャンテール 1:55:20.37
9 光田 真基 三重 KHS J. 2:02:47.59
10 丸山八智代 長野 VOODOO -1lap

MTB ジャパンシリーズ J1 富士見パノラマ大会 DHI#2・XCO#4 (2007/6/2-3 長野・富士見町)

DHI 男子11ト (1.8km)

1 安達 靖 愛知 Ikuzawa 2:36.161
2 井手川直樹 広島 G-Cross 2:37.461
3 内嶋 亮 東京 G-Cross 2:38.630
4 永田 隼人 神奈川 G-Cross 2:40.335
5 小山 航 新潟 アウトドア校 2:41.310
6 向原 健司 大阪 KHS 2:42.548
7 丸山 弘起 長野 TECHIN 2:43.011
8 櫻井 孝太 愛知 櫻井孝太 2:43.817
9 柴田 幸治 神奈川 A&F Santa 2:44.096
10 青木 卓也 東京 GIANT 2:45.068

DHI 女子11ト (1.8km)

1 渡辺 キャリ 長野 キャンテール 3:19.299
2 飯塚 朋子 大阪 ATOMIC R. 3:22.067
3 池田 恭子 東京 Cannondale 3:23.515
4 佐藤 百江 東京 WORKS-1 3:25.498
5 富田 敬子 奈良 mtb garage 3:25.968
6 服部 良子 神奈川 3:28.165
7 中川ヒロカ 大阪 Commencal 3:29.790
8 尾芦 資子 東京 風魔吉祥寺 3:30.779
9 清水 友香 栃木 B.C.porter 3:34.190
10 楳本百合子 兵庫 KOUTA 3:39.030

XCO 男子11ト (32km)

1 白石 真悟 大阪 シュバルツキック 2:13:40.76
2 竹谷 賢二 千葉 Specialized 2:14:51.40
3 野口 忍 京都 TREK 2:16:48.48
4 小野寺 健 京都 SUBARU 2:16:53.61
5 千田 尚孝 愛知 KHS 2:19:19.23
6 辻浦 圭一 長野 ブリヂストン 2:20:51.09
7 竹之内 悠 京都 TREK 2:21:08.09
8 門田 基志 愛媛 GIANT 2:25:01.20
9 江下健太郎 長野 MX Salsa 2:25:47.71
10 後藤 清作 島根 GIANT 2:28:04.12

XCO 女子11ト (24km)

1 片山 梨絵 神奈川 TREK 2:03:01.58
2 中込由香里 長野 SY-Nak 2:04:05.66
3 田近 郁美 岐阜 God Hill 2:06:31.60
4 矢沢みつみ 山梨 SY-Nak 2:12:41.42
5 深井 薫 大阪 BMC 2:17:06.60
6 田崎 綾 千葉 2:18:16.91
7 笹本 みき 山梨 splash 2:19:18.23
8 酒井 真清 大阪 Testach -1lap
9 佐々木優子 茨城 キャンテール -1lap
10 山本 佳苗 岡山 Team BMC -2laps

JCF 強化指定選手 (2007年5月)

《2007～08トラック短距離・エリート》17名

伏見 俊昭 (JPCA・福島)・金子 貴志 (JPCA・愛知)・稲垣 裕之 (JPCA・京都)
 成田 和也 (JPCA・福島)・長塚 智広 (JPCA・茨城)・井上 昌己 (JPCA・長崎)
 中川誠一郎 (JPCA・熊本)・矢口啓一郎 (JPCA・群馬)・大森 慶一 (JPCA・北海道)
 及川 裕奨 (JPCA・岩手)・佐藤 友和 (JPCA・岩手)・渡邊 一成 (JPCA・福島)
 永井 清史 (JPCA・岐阜)・倉野隆太郎 (JPCA・愛知)・北津留 翼 (JPCA・福岡)
 新田 祐大 (JPCA・福島)・田中 晴基 (JPCA・千葉)

《2007～08トラック短距離・ジュニア》2名

脇本 雄太 (福井・日本競輪学校)・雨谷 一樹 (栃木・作新学院高校)

《2007～08トラック中長距離・エリート》9名

飯島 誠 (JPCA・チームブリヂストン アンカー)・盛 一大 (愛知・愛三工業レーシング)
 根本 哲史 (秋田・明治大学)・小豆畑郁也 (福島・日本大学)
 太田 貴明 (京都・京都産業大学)・川西 貴之 (岐阜・日本大学)
 角 令央奈 (兵庫・鹿屋体育大学)・兼平 純 (岩手・日本大学)
 和田見里美 (鳥取・中京大学) *

《2007～08トラック中長距離・ジュニア》3名

巖田 義明 (埼玉・チームブリヂストン アンカー)・針谷千紗子 (栃木・作新学院高校) *
 柘原 彩 (熊本・千原台高校) *

*印の3名は女子選手です。

《2007ロード強化指定選手・男子エリート》14名

別府 史之 (JPCA・ディスカバリーチャンネル プロサイクリングチーム)
 廣瀬 敏 (石川・愛三工業レーシングチーム)
 西谷 泰治・盛 一大 (以上 愛知・愛三工業レーシングチーム)
 狩野 智也・野寺 秀徳 (以上 JPCA・スキル シマノ)
 土井 雪広 (山形・スキル シマノ)
 飯島 誠・田代 恭崇 (以上 JPCA・チームブリヂストン アンカー)
 福島 晋一・岡崎 和也・宮澤 崇史 (以上 JPCA・NIPPO コーポレーション 梅丹本舗 Equipe Asada)
 新城 幸也 (沖縄・NIPPO コーポレーション 梅丹本舗 Equipe Asada)
 鈴木 真理 (JPCA・チーム ミヤタ)

《2007年ロード強化指定選手・アンダー23》11名

畑中 勇介・村山 規英 (以上 東京・チームブリヂストン アンカー)
 山下 貴宏 (兵庫・チーム ミヤタ)
 内間 康平 (沖縄・鹿屋体育大学)
 片山 和正 (岡山・鹿屋体育大学)
 角 令央奈 (兵庫・鹿屋体育大学)
 島田 真琴 (東京・法政大学)
 大村 寛 (鹿児島・法政大学)
 大庭 伸也 (宮城・日本大学)
 石井 陽 (京都・立命館大学)
 佐々木優也 (広島・京都産業大学)

第9回 門田杯 U-23 ロードレース大会

立命館大3年 石井 陽が優勝



自転車競技者なら誰もが知っている、心臓破りの坂(斜度 12%)が有名な、自転車の国・日本サイクルスポーツセンター・5km サーキットを20周する100 kmのロードレース。

出場選手は大学生が中心だが、年齢カテゴリーはU-23(アンダー23: 年内に19歳から22歳に達する男子が競う、国内では全日本アマ選手権

ロードがU23の最高峰の大会)に限られた貴重なレースと言える。

大会当日は天候に恵まれ五月晴れとなり、全国から177名が出走(完走34名)した。

レースは、序盤より何度か逃げが繰り返されたが決まらず、最終周に6名のグループ・石井 陽(立命館大3年) 島田真琴(法政大4年) 松田究(早稲田大4年) 村出真一郎(順天大4年) 守澤太志(明治大4年) 初山翔(キャノンデール) に絞られ、石井が心臓破りの坂の手前でラストスパート。2位、3位の島田と松田を7秒差で振りきり、2時間55分44秒(平均時速34.14km/最終周回ラップタイム8分29秒)で見事優勝を飾った。

なお、全日本学生ロードレースシ

リーズ第2戦終了後のシリーズリーダーは、今回優勝した石井に1位の10ポイントが与えられたが、第1戦で14ポイント(2レース分)を獲得した辻本翔太(順天大)がキープした。

【競技結果】

第9回門田杯 U-23 ロードレース大会
(2007/5/20 静岡・日本 CSC)

個人ロードレース(100km)

1	石井 陽	京都 立命館大学	2:55:44
2	島田 真琴	東京 法政大学	2:55:51
3	松田 究	北海道 早稲田大学	2:55:51
4	村出真一郎	鳥取 順天堂大学	2:55:57
5	守澤 太志	秋田 明治大学	2:56:03
6	初山 翔	神奈川 キャノンデール	2:56:21
7	伊藤 雅和	鹿児島 鹿屋体育大	2:57:31
8	後藤 辰徳	岐阜 日本大学	2:57:58
9	上野原洋介	大分 日本大学	2:57:58
10	飯塚 航	群馬 中央大学	2:58:11

第9回 修善寺カップ 女子オープン・トラックロードレース大会

明治大学 石井寛子が総合優勝



本大会は、日本学生自転車競技連盟が創設した女子選手の普及・拡大・育成を目的とする、女子選手のための大会である。

競技は2日間の日程で行われ、初日はトラックレース(200mフライング・タイムトライアル、2km個人追抜競走、ポイントレース、500mタイムトライアル)と2日目のロードレースを合わせた計5種目の順位の合計で総合成績を争うオムニウムレース(複合競技)である。

初日のトラックレースは競技開始の頃は激しい雨に見舞われたが、徐々

に天候は回復しレースを無事終了することが出来た。結果は石井寛子(明治大3年)が200mTTと2km個人追抜競走で1位を獲得。ポイントレースは和田見里美(中京大2年)、500mTTは岡 希美(法政大3年)がそれぞれ1位となった。

翌日のロードレース(41km)では、西加南子(スミタラバネロパールイズミ)が和田見に23秒差をつけ優勝した。その結果総合成績では、常に上位に食い込んだ石井が優勝を果たした。

【競技結果】

第9回修善寺カップ 女子オープン・トラックロードレース
(2007/5/19-20 静岡・日本 CSC)

200mタイムトライアル

1	石井 寛子	埼玉 明治大学	12.96
2	岡 希美	群馬 法政大学	13.02
3	和田見里美	鳥取 中京大学	13.63
4	平舘 美輝	岩手 法政大学	13.91
5	三宅 悠里	愛知 天狗党	14.13
6	井上 玲美	東京 法政大学	14.35

500mタイムトライアル

1	岡 希美	群馬 法政大学	38.763
	石井 寛子	埼玉 明治大学	39.714
3	三宅 悠里	愛知 天狗党	40.818
4	和田見里美	鳥取 中京大学	41.466

5	上野 左智	大分 名古屋産業大	43.209
6	堀 友紀代	神奈川	43.692

2km個人追抜競走

1	石井 寛子	埼玉 明治大学	2:42.02
2	和田見里美	鳥取 中京大学	2:44.52
3	井上 玲美	東京 法政大学	2:44.92
4	岡 希美	群馬 法政大学	2:49.00
5	西 加南子	千葉 スミタラバネロパール	2:53.36
6	平舘 美輝	岩手 法政大学	2:53.56

ポイントレース(10km)

1	和田見里美	鳥取 中京大学	34p
2	石井 寛子	埼玉 明治大学	32p
3	井上 玲美	東京 法政大学	28p
4	西 加南子	千葉 スミタラバネロパール	21p
5	岡 希美	群馬 法政大学	20p
6	平舘 美輝	岩手 法政大学	-20p

個人ロードレース(41km)

1	西 加南子	千葉 スミタラバネロパール	1:24:00
2	和田見里美	鳥取 中京大学	1:24:23
3	井上 玲美	東京 法政大学	1:28:47
4	石井 寛子	埼玉 明治大学	1:29:35
5	岡 希美	群馬 法政大学	1:31:13
6	石井 愛	京都 花園高校	1:34:30
7	堀 友紀代	神奈川	1:35:08

総合成績

1	石井 寛子	埼玉 明治大学
2	和田見里美	鳥取 中京大学
3	岡 希美	群馬 法政大学
4	井上 玲美	東京 法政大学
5	西 加南子	千葉 スミタラバネロパール
6	平舘 美輝	岩手 法政大学

2007年アジアBMX選手権

三浦(男子エリート)と三輪(女子エリート)が2位!



2008年北京五輪から正式種目となったBMX。昨年第1回のアジアBMX選手権が中国で開催され、今年は5月22日から25日までタイ・チョンブリで6つの国と地域が参加し開催された。

男子エリートでは三浦進(大阪)が2位に入り、女子も三輪郁佳(広島)が2位に入る健闘を見せた。

なお、男子ジュニアの三瓶将廣(神奈川)は練習中の落車により出場も危ぶまれたが無事完走した。



2007年アジアBMX選手権 代表選手団

大会名 2007年アジアBMX選手権大会

開催場所 タイ・チョンブリ

大会期間 2007年5月22～25日

代表選手団

男子エリート 三浦 進(大阪)
黒田 淳(神奈川)
山崎 洋平(大阪)
島田 忠彦(広島)
女子エリート 三輪 郁佳(広島)
阪口 貴美(大阪)
男子ジュニア 三瓶 将廣(神奈川)

【競技結果】

男子エリート

- | | | |
|---|-------------------------|-----|
| 1 | Steven Wong | HKG |
| 2 | 三浦 進 | JPN |
| 3 | Nurwarsito Nurwarsito | INA |
| 4 | Jianliang Gong | CHN |
| 5 | Alex Hunter | HKG |
| 6 | 黒田 淳 | JPN |
| 7 | 島田 忠彦 | JPN |
| 8 | Sitthichai Ketkaewmanee | THA |

男子ジュニア

- | | | |
|---|------------|-----|
| 1 | Baoyu Wang | CHN |
|---|------------|-----|

- | | | |
|---|----------------------|-----|
| 2 | Wissawachit Maneepan | THA |
| 3 | Narong Klinsurai | THA |
| 4 | 三瓶 将廣 | JPN |
| 5 | Ahmad Shukri Karim | MAS |

女子エリート

- | | | |
|---|-----------------------|-----|
| 1 | Liyun Ma | CHN |
| 2 | 三輪 郁佳 | JPN |
| 3 | Suchanaree Kumhangjan | THA |
| 4 | 阪口 貴美 | JPN |
| 5 | Thaksaporn Khaosuwan | THA |
| 6 | Jing Jin | CHN |
| 7 | Apinya Saisamorn | THA |

第9回 TOUR de 熊野

愛三工業の盛が個人総合優勝!

個人、団体とも総合優勝を果たした愛三工業



団体総合の表彰



第2ステージのフィニッシュ



第3ステージ

【競技結果】

第9回 TOUR de 熊野
(2007/5/11-13 和歌山 / 三重)

個人総合時間順位

1	盛 一大	愛知 愛三工業	7:49:34
2	鈴木 真理	JPCA チームヤ	7:50:29
3	辻 善光	大阪 マトリックス	7:50:41
4	大内 薫	JPCA シマルレーシング	7:50:43
5	綾部 勇成	JPCA 愛三工業	7:50:43
6	辻浦 圭一	奈良 ダイワボウシヤ	7:50:51
7	阿部 良之	JPCA シマルレーシング	7:50:51
8	小野寺 健	北海道 Marco Polo	7:50:51
9	三瀧 光誠	山形 プリヂン	7:50:51
10	廣瀬 敏	石川 愛三工業	7:50:51
19	大庭 伸也	宮城 U23 ナショナル	7:55:26
24	山下 貴宏	兵庫 U23 ナショナル	7:55:31
29	石井 陽	京都 U23 ナショナル	7:56:10
36	佐々木優也	広島 U23 ナショナル	8:02:02
49	島田 真琴	東京 U23 ナショナル	8:17:20
53	大村 寛	鹿児島 U23 ナショナル	8:18:58

個人ポイント賞

1	鈴木 真理	JPCA チームヤ	50p
2	辻 善光	大阪 マトリックスパワー	44p
3	大内 薫	JPCA シマルレーシング	43p
20	島田 真琴	東京 U23 ナショナル	8p

28 大庭 伸也 宮城 U23 ナショナル 3p

個人総合山岳賞

1	小野寺 健	北海道 Marco Polo	12p
2	狩野 智也	JPCA シマルレーシング	8p
3	増田 成幸	千葉 チームヤ	7p

団体総合

1	愛三工業レーシングチーム	23:31:26
2	チームヤ	23:33:26
3	チームプリヂン・アンカー	23:35:41
8	U23 ナショナルチーム	23:46:23

BR-1 1ST (赤木川清流 / 125.8km)

1	鈴木 真理	JPCA チームヤ	2:25:42
2	綾部 勇成	JPCA 愛三工業	2:25:42
3	辻 善光	大阪 マトリックス	2:25:42
4	大内 薫	JPCA シマルレーシング	2:25:42
5	三船 雅彦	JPCA マトリックス	2:25:42
6	角 令央奈	兵庫 鹿屋体育大	2:25:42
13	大庭 伸也	宮城 U23 ナショナル	2:25:44
17	山下 貴宏	兵庫 U23 ナショナル	2:25:44
24	大村 寛	鹿児島 U23 ナショナル	2:25:44
26	石井 陽	京都 U23 ナショナル	2:25:44
52	佐々木優也	広島 U23 ナショナル	2:25:44
	島田 真琴	東京 U23 ナショナル	DNF

BR-1 2ST (熊野山岳 / 126.0km)

1	鈴木 真理	JPCA チームヤ	2:46:51
---	-------	-----------	---------

2 大内 薫 JPCA シマルレーシング 2:46:51

3 辻 善光 大阪 マトリックス 2:46:51

4 小野寺 健 北海道 Marco Polo 2:46:51

5 綾部 勇成 JPCA 愛三工業 2:46:51

6 阿部 良之 JPCA シマルレーシング 2:46:51

18 大庭 伸也 宮城 U23 ナショナル 2:51:26

25 大村 寛 鹿児島 U23 ナショナル 2:51:26

39 石井 陽 京都 U23 ナショナル 2:51:31

40 山下 貴宏 兵庫 U23 ナショナル 2:51:31

48 島田 真琴 東京 U23 ナショナル 2:56:06

52 佐々木優也 広島 U23 ナショナル 2:57:23

BR-1 3ST (太地半島 / 105.6km)

1 飯島 誠 JPCA プリヂン 2:36:46

2 盛 一大 愛知 愛三工業 2:36:46

3 日置 大介 兵庫 マトリックス 2:37:30

4 秋田 謙 滋賀 ORANGE 2:37:30

5 辻 善光 大阪 マトリックス 2:38:16

6 三船 雅彦 JPCA マトリックス 2:38:16

9 島田 真琴 東京 U23 ナショナル 2:38:16

22 大庭 伸也 宮城 U23 ナショナル 2:38:16

30 山下 貴宏 兵庫 U23 ナショナル 2:38:16

38 佐々木優也 広島 U23 ナショナル 2:38:55

40 石井 陽 京都 U23 ナショナル 2:38:55

大村 寛 鹿児島 U23 ナショナル DNF

競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

第9回全日本学生選手権リレー大会 (2007/4/29 滋賀・立命館大学)

男子(2.1km×20=42km)

- 1 伊藤 雅和 鹿屋 鹿屋体育大学 21p
- 2 石井 陽 京都 立命館大学 17p
- 3 岩本 拓明 兵庫 中京大学 15p
- 4 岡 豊洋 和歌山 京都産業大学 13p
- 5 片山 正和 岡山 鹿屋体育大学 8p
- 6 村上 純平 山形 鹿屋体育大学 7p
- 7 石倉 龍二 和歌山 日本大学 5p
- 8 大久保光次 鹿屋 鹿屋体育大学 5p
- 9 渡辺 将大 群馬 中央大学 5p
- 10 内間 康平 沖縄 鹿屋体育大学 3p

女子(2.1km×7=14.7km)

- 1 宮崎 杏菜 大分 鹿屋体育大学
- 2 川又 千裕 鹿屋 鹿屋体育大学
- 3 古川真理江 長野 信州大学
- 4 日暮 千早 鹿屋 鹿屋体育大学

第26回西日本学生選手権自転車競技大会 (2007/5/3 京都・向日町競輪場 400m)

男子1kmタイムトライアル

- 1 高間 悠平 福井 朝日大学 1:09.46
- 2 高木 健也 富山 朝日大学 1:09.83
- 3 横関 裕樹 岐阜 朝日大学 1:10.05
- 4 高橋 政登 愛知 中京大学 1:11.46
- 5 永峰 文彬 青森 京都産業大 1:12.17
- 6 和田 佳悟 京都 龍谷大学 1:14.11

男子スプリント

- 1 岡 豊洋 和歌山 京都産業大学
- 2 石口 慶多 兵庫 立命館大学
- 3 池本 揚亮 和歌山 中京大学
- 4 村松 俊弥 山梨 朝日大学
- 5 外薮 涼 神奈川 名古屋産業大学
- 6 福山 周司 東京 朝日大学

男子ケリツ

- 1 大久保光次 鹿屋 鹿屋体育大学
- 2 鷲原 大直 岡山 朝日大学
- 3 山田 佳典 岐阜 朝日大学
- 4 安部賢太郎 山梨 朝日大学
- 5 山田 純也 岐阜 朝日大学
- 6 上野 拓志 鳥取 朝日大学

男子4km個人追抜競走

- 1 太田 貴明 京都 京都産業大 4:51.29
- 2 角 令央奈 兵庫 鹿屋体育大 4:54.29
- 3 増田 智仁 栃木 朝日大学 追抜勝
- 4 井関 太一 岐阜 朝日大学 OVT
- 5 篠原 力也 香川 鹿屋体育大 5:02.60
- 6 二階堂尚志 大阪 関西大学大 5:09.12

男子ホイントレース(24km)

- 1 伊藤 雅和 鹿屋 鹿屋体育大学 44p

- 2 佐々木優也 広島 京都産業大学 24p
- 3 大西 周太 兵庫 中京大学 15p
- 4 村上 純平 山形 鹿屋体育大学 15p
- 5 内間 康平 沖縄 鹿屋体育大学 11p
- 6 横田 政直 群馬 朝日大学 10p

男子チムスプリント

- 1 京都産業大 太田・岡・渋谷 1:20.68
- 2 中京大学 池本・高橋・大西 1:21.61
- 3 名桜大学 戸田・新城・三枝 1:22.92

男子4km団体追抜競走

- 1 朝日大学 増田・中島・井関・横関 4:37.32
- 2 鹿屋体大 村上・奥田・篠原・角 4:38.96
- 3 立命館大 河原林・石浦・吉田・足立 4:51.82
- 4 同志社大 三河井・森田・岩崎・海老瀬 4:53.99
- 5 京都大学 片倉・恒川・岡崎・鳥井 5:06.19

女子500mタイムトライアル

- 1 和田見里美 鳥取 中京大学 39.090
- 2 川又 千裕 鹿屋 鹿屋体育大 39.810
- 3 日暮 千早 鹿屋 鹿屋体育大 41.800

女子500mタイムトライアル(オプショナル部)

- 1 前田佳代乃 兵庫 西宮高校 40.070

女子2km個人追抜競走

- 1 前田佳代乃 兵庫 西宮高校 2:40.46

女子3km個人追抜競走

- 1 和田見里美 鳥取 中京大学 4:05.52
- 2 川又 千裕 鹿屋 鹿屋体育大 4:13.82
- 3 日暮 千早 鹿屋 鹿屋体育大 4:16.74

第47回東日本学生選手権自転車競技大会 (2007/5/12-13 東京・京王閣 400m)

男子1kmタイムトライアル

- 1 土屋 壮登 埼玉 順天堂大学 1:07.658
- 2 湯浅 大輔 千葉 法政大学 1:07.757
- 3 澤口 大和 宮城 早稲田大学 1:08.024
- 4 城 幸弘 山梨 日本大学 1:08.217
- 5 西村 光太 三重 早稲田大学 1:08.347
- 6 我妻 敏 福島 日本大学 1:08.593

男子スプリント

- 1 佐々木吉徳 秋田 明治大学
- 2 荻原 英文 群馬 中央大学
- 3 佐藤 博紀 岩手 日本大学
- 4 小川 海斗 三重 早稲田大学
- 5 中村 健志 熊本 日本大学
- 6 伊原 陽平 兵庫 法政大学

男子ケリツ

- 1 櫻井 正孝 宮城 東北学院大学
- 2 東矢 昇太 熊本 中央大学
- 3 高橋 韻旨 岐阜 法政大学
- 4 真船 拓磨 福島 日本大学
- 5 井戸川貴則 福島 法政大学
- 6 岡本 光由 熊本 早稲田大学

男子4km個人追抜競走

- 1 石田 正樹 青森 中央大学 4:56.572
- 2 山本 貴洋 福井 日本大学 4:57.694
- 3 川西 貴之 岐阜 日本大学 5:05.936
- 4 根本 哲吏 秋田 明治大学 5:06.588
- 5 三浦 健正 青森 法政大学 5:06.613
- 6 小豆畑郁也 福島 日本大学 5:09.034

男子スクラッパレース

- 1 板橋 良 宮城 法政大学
- 2 榎本 剛士 和歌山 日本大学
- 3 笠原 慶輔 茨城 明治大学

- 4 巴 直也 神奈川 中央大学
- 5 高橋 将輝 茨城 日本大学
- 6 大沢公太郎 秋田 法政大学

男子ホイントレース

- 1 湯浅 徹 千葉 明治大学 18p
- 2 兼平 純 岩手 日本大学 16p
- 3 小野寺政人 青森 法政大学 12p
- 4 市山 研 神奈川 明治大学 11p
- 5 宮原 哲弥 福岡 早稲田大学 11p
- 6 守澤 太志 秋田 明治大学 10p

男子チムスプリント

- 1 日本大学 佐藤・城・中村 1:18.655
- 2 東北学院大 山田・三浦・櫻井 1:18.736
- 3 早稲田大学 工藤・小川・西村 1:21.155
- 4 中央大学 鬼塚・東矢・奥原 1:21.501
- 5 法政大学 湯浅・光富・川本 1:22.423
- 6 順天堂大学 内田・土屋・石川 1:22.919

男子4km団体追抜競走

- 1 日本大学 小豆畑・川西・我妻・辻中 4:29.022
- 2 法政大学 池浦・高橋・遠藤・戸 4:38.825
- 3 中央大学 長江・渡辺・巴・石田 4:47.359
- 4 順天堂大 岸本・辻本・井手・山地 4:48.940
- 5 明治大学 根本・湯浅・守澤・市山 4:50.425
- 6 早稲田大 上松瀬・宮原・安福・澤口 4:55.577

女子500mタイムトライアル

- 1 沼部早紀子 栃木 順天堂大学 38.228
- 2 岡 希美 群馬 法政大学 39.041
- 3 福島 麻美 熊本 順天堂大学 39.220

女子スプリント

- 1 沼部早紀子 栃木 順天堂大学
- 2 岡 希美 群馬 法政大学
- 3 牛島 愛 熊本 日本体育大学

女子3km個人追抜競走

- 1 井上 玲美 東京 法政大学 4:07.018
- 2 石井 寛子 埼玉 明治大学 4:09.019
- 3 小淵 千恵 群馬 順天堂大学 4:22.972

女子チムスプリント

- 1 順天堂大学 沼部・栗原 59.568

第23回全日本学生選手権個人ロードレース (2007/6/2-3 長野・奥木曾湖)

男子個人ロードレース(181km)

- 1 角 令央奈 兵庫 鹿屋体育大 4:36:16
- 2 後藤 辰徳 岐阜 日本大学 4:36:21
- 3 松田 究 北海道 早稲田大学 4:36:22
- 4 大庭 伸也 宮城 日本大学 4:36:30
- 5 伊藤 雅和 鹿屋 鹿屋体育大学 4:36:32
- 6 佐々木優也 広島 京都産業大学 4:36:35
- 7 石井 陽 京都 立命館大学 4:36:41
- 8 漆澤 均 岩手 日本大学 4:36:45
- 9 飯塚 航 群馬 中央大学 4:36:48
- 10 大久保光次 鹿屋 鹿屋体育大 4:36:58

女子ロードレース(100km)

- 1 和田見里美 鳥取 中京大学 2:58:51
- 2 針谷千紗子 栃木 作新学院 2:58:54
- 3 宮崎 杏菜 大分 鹿屋体育大 2:58:57
- 4 森 智恵美 京都 順天堂大学 3:01:42
- 5 牧瀬 翼 福岡 tBRANDEX 3:07:57
- 6 井上 玲美 東京 法政大学 3:08:40
- 7 堀 友紀代 神奈川 3:08:53
- 8 志村みち子 埼玉 あずみの 3:08:56
- 9 青木 房江 千葉 3:15:03

ACCトラック アジアカップ 2007 日本ラウンド 日本代表選手団

大会名 ACCトラック アジアカップ 2007 日本ラウンド
 開催場所 福島県いわき市・いわき平競輪場（周長400m）
 大会期間 2007年6月9日～10日 派遣期間 2007年6月7日～10日
 代表選手団

監督 フレデリック・マニエ（JCFナショナル・ディレクター）
 コーチ 阿部 良二・福田 公生（JCF強化コーチ）
 メカニック 森 昭雄・鬼原 積（JCF強化スタッフ）
 マッサージ 柳 浩史・石田 宗男（JCF強化スタッフ）
 総務 山田 克彦（JCF選手強化部） 通訳 守屋久美子
 男子選手 伏見 俊昭（JPCA・福島）・成田 和也（JPCA・福島）・渡邊 一成（JPCA・福島）
 北津留 翼（JPCA・福岡）・大森 慶一（JPCA・北海道）
 飯島 誠（JPCA・チームブリヂストン アンカー）・角 令央奈（兵庫・鹿屋体育大学）
 倉野隆太郎（JPCA・愛知）
 女子選手 石井 寛子（埼玉・明治大学）・沼部早紀子（栃木・順天堂大学）・岡 希美（群馬・法政大学）
 佃 咲江（北海道・北海商科大学）・和田見里美（鳥取・中京大学）
 針谷千紗子（栃木・作新学院高校）

ASIA CUP

スピードチャンネル放映予定時間

6月20日 390ch 22:00-22:30
 392ch 23:00-23:30
 6月21日 392ch 22:30-23:00

2007 アゼルバイジャン・ツアー 日本代表選手団

大会名 2007 アゼルバイジャン・ツアー（UCI 2.2）
 開催場所 イラン・イスラム共和国
 大会期間 2007年5月22日～29日 派遣期間 2007年5月17日～31日
 代表選手団

監督 三浦 恭資（JCF強化コーチ）
 コーチ 柿木 孝之（ロード競技部会支援スタッフ）
 マッサージ 宮島 正典（ロード競技部会支援スタッフ）
 選手 廣瀬 敏（石川・愛三工業レーシングチーム）
 山下 貴宏（兵庫・チームミヤタ）・大村 寛（鹿児島・法政大学）
 内間 康平（沖縄・鹿屋体育大学）片山 和正（岡山・鹿屋体育大学）
 細川 倫央（東京・NIPPOコーポレーション コルナゴ）

「ツール・ド・とうほく」
女子チームの募集

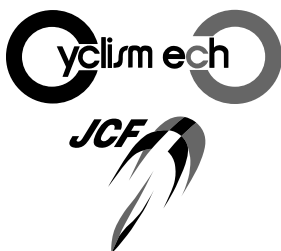
2007年8月17日から19日までの3日間、ステージレース「第15回三笠宮杯ツール・ド・とうほく」が開催されます。

参加を希望される女子チームは、至急日本自転車競技連盟事務局までお問合せ下さい。(03-3582-3713)

連盟の動き（4月下旬～5月下旬）

4月30日 女子選手ロード特別強化合宿 於：大阪・関西 CSC
 5月7日 平成19年度第1回広報部会 於：東京・日本自転車会館3号館3階
 17日 アゼルバイジャン・ツアー 帰国 → 5/31 於：イラン
 26日 2007年第2回ジュニア強化育成部会 於：新潟・弥彦
 27日 女子選手トラック特別強化合宿（～6/2） 於：静岡・日本 CSC

JCF 協賛スポンサー



シクリスムエコー No.139 2007年6月号

発行/財団法人 日本自転車競技連盟

発行人/岩楯 昭一

編集人/加藤 昭

編集事務局/財団法人 日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508 http://www.jcf.or.jp/